

三枚の札

—新津市むかしばなし集—

水沢謙一 著・水野憲一 絵

25 三枚の札 (二)

—北上二十目—

あったげろ。

お寺の小僧が、山へくり拾い

だん、山のおくへはいってしも

「さあ、おすごた、はや、か

とおもて、山をこざいているうち

「はて、どうしようば」

とおもていたば、山のむこうに、ち

そこへ、やっといつて、

「こんばん」。

というたば、としよりのばばさが出

「こんばん、ひとばん、とめてくん

「おう、お寺の小僧か、なじよも、



★予約募集中★



*新潟県の民話研究では第一人者の水沢謙一先生が、多年にわたって市内の話者29人から採集したむかしばなし75話を水野憲一さんの美しい絵でかざった本格的昔話集。

*A5判 約350頁
*頒布価 1冊 1,000円
*発行 昭和55年2月上旬予定
*頒布場所 新津市図書館
*新津市誌も好評のため品切れとなり、このたび増刷いたしました。お求めもれの方はこの機会にどうぞ。1冊 3,000円

—申込先— 〒956 ☎ 02502-2-0097

新潟県新津市日宝町6-2 新津市図書館

申込期限

昭和55年1月20日まで

きりとらせん

三枚の札 — 新津市むかしばなし集 — 申込書

左記のとおり申込みます。

昭和 年 月 日

申込部数	三枚の札	部
	新津市誌	部

・住所
・氏名
・電話番号

()